(連結情報)

●関係会社の状況

当行の連結子会社であった株式会社きょうぎんビジネスサービスが、平成18年6月末に清算結了したため、当中間会計期間において、該当する会社はありません。

1. 主要な経営指標等の推移

●主要な経営指標等の推移

(単位:百万円)

項目	平成17年中間期	平成18年中間期	平成17年度	平成18年度
連 結 経 常 収 益	3,884	3,336	7,309	6,932
連 結 経 常 利 益	661	426	1,037	994
連結中間(当期)純利益	285	169	587	371
連 結 純 資 産 額	10,996	10,822	10,662	11,122
連 結 総 資 産 額	249,010	244,416	243,736	243,039
1 株当たり純資産額	600.52円	591.48円	581.85円	608.04円
1 株当たり中間(当期)純利益	15.61円	9.26円	31.53円	20.31円
潜 在 株 式 調 整 後 1 株当たり中間(当期)純利益	_	_	_	_
自己資本比率	_	4.43%	_	4.58%
連結自己資本比率 (国内基準)	8.30%	8.43%	8.36%	9.49%
営業活動によるキャッシュ・フロー	△4,918	4,207	△4,251	6,321
投資活動によるキャッシュ・フロー	173	882	2,792	△9,640
財務活動によるキャッシュ・フロー	△48	△51	△95	874
現金及び現金同等物の中間期末(期末)残高	7,542	15,821	10,781	8,336
	407人	371人	372人	355人
[外、平均臨時従業員数]	[51人]	[54人]	[50人]	[55人]

- (注) 1. 当行及び国内連結子会社の消費税及び地方消費税の会計処理は、税抜方式によっております。
 - 2. 平成19年度中間連結会計期間は、中間連結財務諸表を作成していないため、記載しておりません。
 - 3. 潜在株式調整後1株当たり中間(当期)純利益金額については、潜在株式がないので記載しておりません。
 - 4. 連結純資産額および連結総資産額の算定にあたり、平成18年度中間連結会計期間から「貸借対照表の純資産の部の表示に関する会計基準」(企業会計基準第5号)及び「貸借対照表の純資産の部の表示に関する会計基準等の適用指針」(企業会計基準適用指針第8号)を適用しております。
 - 5. 自己資本比率は、期末純資産の部の合計を期末資産の部の合計で除して算出しております。
 - 6. 連結自己資本比率は、平成18年度末から、銀行法第14条の2の規定に基づく平成18年金融庁告示第19号に定められた算式に基づき算出しております。当行は、国内基準を採用しております。なお、平成18年度中間連結会計期間以前は、銀行法第14条の2の規定に基づく平成5年大蔵省告示第55号に定められた算式に基づき算出しております。